

地域医療連携だより

H28.12
第38号**兵庫医科大学病院**〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
TEL.0798-45-6111(大代表)
<http://www.hosp.hyo-med.ac.jp>

武庫川クラブ（登録医）登録 1,000 名達成について



地域医療・総合相談センター長 西 信 一

平素は当院の運営並びに地域医療連携につきまして、格別のご協力、ご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

前号の第 37 号において、武庫川クラブ（登録医）の現況について記事を掲載させていただきましたが、その時点（平成 28 年 8 月末）で、武庫川クラブ会員は医師 555 名、歯科医師 129 名、計 684 名でありました。しかし、平成 28 年 11 月末では医師 1,059 名、歯科医師 255 名、計 1,314 名となり、登録者が 1,000 名を超えることができました。これもひとえに、地域の先生方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

また、現在、第 2 期として、前年度患者紹介実績がある医院・クリニックを対象とし、医療機関様に各市単位で随時依頼文書を送付し、今年度中に完了予定としております。

地域医療連携の充実のために、当院は武庫川クラブの整備とともに土曜日の診療体制の見直しを図っております。先生方におかれましては、最新の「外来診察担当医一覧」を御供覧いただき関連性のある診療科の診療体制について、一度ご確認いただいた上でご紹介いただきましたら幸いです。

今後とも地域の先生方と病診・病病連携の更なる強化を図り、患者様へのサービス向上に努めてまいりますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

土曜日の内視鏡専門外来について～地域医療機関の先生方へ～



消化管内科 主任教授、内視鏡センター長 三輪 洋人

最近の消化器領域における内視鏡技術の進歩は目覚ましいものがあり、従来では開腹手術になっていた症例でも、内視鏡治療で治癒できる時代になってきています。特に早期食道がん、胃がん、大腸がんの領域では、近隣の施設において治療困難であった症例も含めて、当院では積極的に内視鏡治療に取り組み、地域の病院・関連施設からの紹介患者数も増加しています。また当院では平成27年11月より新内視鏡センターがリニューアルオープンし、最新の機器をそろえて診断・治療をおこなっています。

そこで、この度消化管内科では土曜日午前に内視鏡専門外来を開始しました。他院の健診(胃バリウム検査や上部内視鏡、便潜血陽性)で要精密検査となった方、仕事が忙しくて土曜日しか内視鏡検査の予約に来られない方、近隣の医療機関やかかりつけ医で内視鏡の要精査を指摘された患者さんなどを対象に日本内視鏡学会専門医、指導医による特別外来を開設いたします。何かお困りの点がありましたら、遠慮なくご相談ください。

土曜日の大腸がん外来について～地域医療機関の先生方へ～



下部消化管外科 主任教授 富田 尚裕

いつも患者さんをご紹介いただき、また術後患者さんの受け入れなどにもご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、兵庫医科大学では、本年から、土曜日に各科専門外来を開設して、地域への医療サービス向上に努めております。ご存知のように、大腸がんは現在我が国で増加しつつあるがんの代表でもあり、一般市民の方々の関心も男女を問わず、非常に高まっております。

当科では今まで、大腸癌(疑い)の患者さん、また何らかの症状があり大腸癌が不安な患者さんなどのご紹介を月～金の通常外来でお受けしておりましたが、働く世代の方々や女性の患者さんなど、混雑する平日の大学病院の外来受診を躊躇される方も多いと思います。そこで、土曜日を『大腸がん外来』として、主に中堅・若手医師が担当し、気楽に受診していただけるようにいたしました。この初診外来でまず診察あるいは相談の初期対応をさせていただき、必要な検査があればすぐにその予約を取った上で、翌週以降のスタッフ医師の外来再診の予約を取らせていただく予定です。初診の待ち時間などは随分短縮されるものと思います。

従来通り、平日外来へのご紹介もちろん結構ですが、この土曜日の『大腸がん外来』を是非ともご利用・ご活用いただきますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

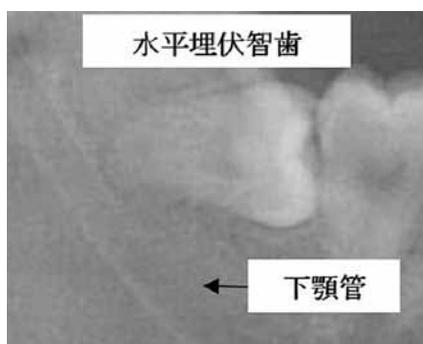
土曜日の埋伏歯外来について～地域医療機関の先生方へ～

歯科口腔外科 助教 川 邊 睦 記



下顎智歯に代表される埋伏歯を抜歯する患者さんは 20 歳代から 40 歳代が多く、平日は仕事をしているため、土曜日の受診を希望されます。しかし、土曜日に阪神間で埋伏歯に対応できる施設は多くありません。その理由として、術直後が休日であり、抜歯後出血などの合併症に対応できないことが考えられます。当科は、土曜日にも抜歯を含めた外科処置を施行することが可能であり、時間外に当直医が対応できます。

下顎智歯は下顎管に接していることが多く、術後合併症として下唇・オトガイ部の知覚障害を発症する可能性があります。そのため、歯科用 X 線検査に加え、CT による精査を行い、智歯と下顎管の位置確認を行う必要があるケースがあります。また、智歯周囲炎が急性化している場合など、初診時に直ちに抜歯できるとは限りませんが、可能な限り患者さんの予定に合わせて抜歯を実施しております。今後も積極的に、地域のニーズに対応していくよう努めていきます。



開催報告：第 7 回 阪神病病連携実務者連絡会

医療社会福祉部 副主任ソーシャルワーカー 金 尾 久 美

平成 28 年 10 月 1 日（土）15 時から兵庫医科大学病院において第 7 回阪神病病連携実務者連絡会を開催しました。本連絡会は、地域の医療機関の連携実務担当者が地域連携における意見交換を行い交流を深めることで、円滑に連携を図ることを目的として開催しております。

今回は訪問看護ステーションにもご参加いただき、看護師 11 名、訪問看護師 12 名、ソーシャルワーカー 20 名、理学療法士 1 名、事務員 1 名の 27 施設 45 名の参加がありました。

連絡会では、当院福神大樹ソーシャルワーカーより、「当院の前方支援・後方支援について」のテーマで話題提供を行い、「Win-Win な調整を目指して」のテーマでワールドカフェ方式でディスカッションを行いました。日頃感じている事をディスカッションすることにより、様々な課題を認識する機会となり実りあるものとなりました。

また、懇親会（意見交換会）には 31 名の参加があり、盛会のうちに閉会することができました。



開催報告：第2回 市民健康フォーラム

地域住民の皆さんが病気について正しく学び、予防や健康の維持に役立てられるように、平成28年10月15日(土)、宝塚市立文化施設ソリオホールにて「第2回 兵庫医科大学病院 市民健康フォーラム」を開催しました。

今回のテーマは「消化器がんの最新治療 ～からだに優しいがん治療～」。世間的にも関心度の高いテーマということもあり、当日は宝塚市在住の皆さんを中心に、西宮市や尼崎市などから計185名の方が聴講に訪れました。



消化管内科や肝・胆・膵外科、放射線科の医師が行った講演内容について、終了後に行ったアンケートでは、すべての来場者が「とてもわかりやすかった」または「わかりやすかった」と回答。また、来場者の90%が「満足している」と回答するなど大変好評でした。こうした声を受け、兵庫医科大学病院では今後も地域住民の皆さんのお役に立てるように「市民健康フォーラム」を開催してまいります。

講演1 胃がんと食道がん ～ならないためにどうするか?なってしまったらどうするか?～
講師：消化管内科 主任教授/診療部長 三輪 洋人

講演2 それでも難治がんは切って治す ～腹腔鏡手術のメリットとデメリット～
講師：肝・胆・膵外科 教授 波多野 悦朗

講演3 直腸がん ～肛門温存をめざして～
講師：放射線科 教授/診療副部長 上紺屋 憲彦

兵庫医科大学病院からのお知らせ

健康医学クリニックで定期的な健診を

“がん”をはじめとした生活習慣病の予防と早期発見を担う人間ドック専門施設「兵庫医科大学 健康医学クリニック」が平成27年4月にオープンしました。兵庫医科大学病院や関連病院と連携し、疾患が発見された場合には迅速で質の高い医療を提供する体制を整えています。

お問い合わせ先：健康医学クリニック 0120-682-701 (直通)



救急ホットライン

医療関係者専用の各科医師への直通電話です。24時間365日、交換手を通さず、各科医師に直接かかります。緊急症例、診療のご相談など何でもお気軽にお電話ください。

☎ 全ての重症疾患もしくは受け入れ先に迷ったら・・・

0798-45-5711 (救急科医師)

循環器疾患と思ったら

080-2475-7380 (循環器内科・冠疾患内科医師)

脳疾患と思ったら

080-2529-8239 (脳神経外科医師)

画像転送用アドレス：hyougo.nougeka@gmail.com